



「スマートシティさいたまモデル」の構築を目指すさいたま市・美園地区
スマホアプリ『美園子育てスタイル Bambi』をリリース
 AIにより“最新の子育てイベント情報”等を毎日配信

美園タウンマネジメント協会（さいたま市、会長：西宏章慶応義塾大学教授）では、さいたま市美園地区の子育て世帯に向けて、全国初のAI（独自のクロールエンジン）を活用したスマホアプリによる情報配信サービスを2017年6月から開始します。

さいたま市の“副都心”の一つとして新市街地形成の進む美園地区では、都市開発の進捗に伴って人口が急増しつつあります。地区内への転入者には比較的若い年代の子育て世帯も多く、今後ますます増加する事も見込まれます。このため本地区において、ICTを活用した各種地域サービスの創出を図りながら「スマートシティさいたまモデル」の構築を目指す美園タウンマネジメント協会*1では、子育て環境向上に寄与する施策検討に取り組んでいます。

こうした取り組みの一環として、本地区の子育て世帯に向けて、子育てイベント情報や医療機関情報等を1つのスマートフォンアプリで配信するサービスを2017年6月より開始します。イベント情報配信においては、子育て世帯に親しみのある近隣エリアの民間商業施設・公共施設等で行われる子育てイベントを、独自に開発したクロールエンジン*2が抽出し、毎日夕方に最新情報を自動的に届ける仕組みを構築しています。

今後、子育て世帯向けに、自転車（チャイルドシート付含む）や超小型EVのシェアリングサービスや、駅備え付けのオープン型宅配ロッカー、Bluetooth 端末を活用した子どもの見守りサービスなど、本アプリを通じて順次展開する予定です。

美園子育てスタイル「Bambi」《概要》

■配信情報の概要

- イベント情報：イオンモール浦和美園やコクーンシティなどの民間商業施設や、コミュニティセンターなどの公共施設で開催する子育て世帯向けのイベントを紹介。
- 美園の暮らし：地区内在住の子育て世帯から伺った身近な暮らしのスポットや、新たに本地区で展開される地域サービスを紹介。
- まちのお医者さん：美園地区及び近隣の医療機関や、市外の医療機関を緊急時に活用した際の控除方法等を紹介。
- みまもり防災：防犯情報「県警メールマガジン」や、防災情報「埼玉県防災情報メール」などのリンク先を紹介。

■ダウンロード

- Android 版：
<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.misono.bambi.app>
- iOS 版：6月下旬以降リリース予定

■費用 無料（どなたでもダウンロード可能です）

■運営体制

- 運営：美園タウンマネジメント協会
 （事務局：一般社団法人美園タウンマネジメント）
- 技術支援：ソフトバンク㈱
 （企画支援、UI/UX 設計、アプリ導入前のプロジェクト支援）



▲アプリ画面サンプル

※1 美園タウンマネジメント協会について： さいたま市の東南部に位置し、市の“副都心”の一つとして土地区画整理事業を核に新市街地形成の進む「美園地区」の加速度的な成長・発展を推し進めるため、2015年8月に設立（事務局：一般社団法人美園タウンマネジメント）。アーバンデザインセンターみその（UDCMi）を拠点に、「公民+学」の各主体が業界の枠を超えて連携し（38団体加盟：2017年5月末時点）、最先端のICTや大学・民間企業の知見を生かした先進的な総合生活支援サービス等の創出を図り、「スマートシティさいたまモデル」の構築・発信を目指している。

※2 クロールエンジンについて： 自動的にWebページを収集するソフトウェアのこと。

《この件についてのお問い合わせ先》

一般社団法人美園タウンマネジメント（担当：岡本・末次）
Phone. 048-812-0301 E-mail. info@misono-tm.org